島村針灸整骨院／㈲聖翼（ミツバサ）院長 島村啓至氏の人物像に迫る

Key Person

全ての治療で保険を適用し受けやすい治療を実現する

「誰もが安心して、受けたいときに受けたい治療を受けられるように」

鍼灸の勉強をしていたころ、働いていた診療所で「保険の使えない鍼灸は高くて受けられない」という話を聞いてショックを受けたという島村院長。以来、「全ての治療を保険で受けられる治療院」を理想として保険の勉強を開始。やがてほぼ理想どおりの治療院である『島村針灸整骨院』を立ち上げるに至ったという。

東洋医学の場合、その効果がいかに優れていたとしても保険を受けられない場合が多く、治療費がネックとなってその恩恵を受けられるのがほんの一握りの人々になってしまう問題があった。しかしそれではいけない。「昔読んだ本で『医療と教育は無料で国民に与えられるべき』という言葉がありましたが、そこまでは無理でも、全ての人が受けられる治療を目指したいと思います」と院長は語る。“誰もが安心して、受けたいときに受けたい治療を受けられる”。それこそが医療の大原則で、院長は今もその信念を貫き続けている。

（対談記事は 134 ～ 135 頁に掲載）

より多くの患者さんに保険による安価かつ適切な治療を提供する

一人でも多くの患者さんに治療を受けてもらうため、すべての治療を保険適用で行っているという『島村針灸整骨院』。本日は俳優の佐藤蛾次郎氏が同院を訪問し、ボクシングジムのメディカルトレーナーも務める島村院長にインタビュー。

院長　**島村 啓至**

Keiji Shimamura

大阪市出身。鍼灸などの名人だったという曾祖父に倣い、高校卒業後は柔道整復師の学校に進む。２年でそちらを卒業した後、次は鍼灸の学校で２年半学業を経験した。その後、他の診療所でしばらく勤務した後、北野田にて独立開業を果たす。

「1人でも多くの患者さんに治療を受けて頂けるよう全ての治療を保険で受けられる治療院を理想としました」

佐藤　まずは院長のこれまでの歩みを。

島村　高校卒業後、大学に進学するつもりでしたが、「早く社会に出て人のために働いた方が良いのでは」と考えるようになり、曾祖父が鍼灸などの名人だったという話も聞いていましたので、柔道整復師の学校に通い始めました。2年でそちらを卒業した後、鍼灸の学校に入りさらに2年半。そして、卒業後に診療所で働いた後に、独立開業を果たしました。

その後、患者さんの数が増えるに従って2回ほど移転を行い、現在の場所に落ち着いたんですよ。

佐藤　独立を目指されたきっかけは？

島村　鍼灸専門学校で学んだ後、診療所で働いていたのですが、そのときにリウマチの患者さんを担当したことがきっかけなんです。その診療所では週3回保険で鍼灸治療を行っているのですが、あるときその患者さんから「鍼治療をしてもらった日はぐっすり寝られるけど、他の日は痛くて寝られない。他の鍼灸院に行けばいいのだけど、実費だから高くてなかなかいけない」というお話を聞いたんです。当時の私は「鍼灸治療は実費で行うべき」と考えていたのですが、その話を聞いてショックを受け、考え方の間違いに気づいたんですよ。

佐藤　なるべく保険を使うべきだと？

島村　ええ。鍼灸にせよカイロにせよ柔道整復にせよ、素晴らしい技術を持っている人はたくさんいます。でも1日に

健幸ライフ

様々な治療法の複合が高い効果を発揮する

▼こちらでは『島村針灸整骨院』で行われる治療に関して紹介しよう。まず第一に鍼灸。鍼といえば痛そうなイメージがあるが、こちらで使うのは刺しているのが分からないほどの細い鍼。また、お灸も直接ではなく、皮膚に台をのせてその上で据えるので、熱すぎることもなく安心である。次に整体。こちらは首や背中、骨盤のずれを矯正することでこりや痛みをなくすというもので、施術後には身体もずいぶんとスッキリするはず。そして３つめは神経筋整合法。これは一見すると軽いストレッチのようだが、実は痛みのある場所の神経と筋肉のつながりを回復するもので、神経や筋肉の強化・血行促進などの効果もあるという。また、他にも筋肉を鍛えるためのビガマス自律運動や耳針、ハーブゲルマニウム手足温浴療法に北投石岩盤浴など、メニューは実に様々。身体の異常があるときは足を運んでみよう。きっと満足の結果が得られるはずだ。■

島村針灸整骨院／有限会社 聖翼（ミツバサ）

大阪府堺市北野田 118-8　TEL ／ FAX 072-234-7355
URL: http://www.118.co.jp

4,000 円も 5,000 円もかかるならば一般の人が毎日行くのは到底無理で、その恩恵を受けられるのはごく一部になってしまいます。どれだけ高い技術を持っていようと、広く一般の人が受けられない治療なら無意味。そこで私は整体だろうが鍼灸だろうがカイロだろうが全て保険で受けられる治療院を作ろうと考えるようになったのです。それでまずは保険について勉強し、やがて理想であった全ての治療を保険で行える治療院を設立。そういった方針が患者さんにも受け入れられたのか、開業して３ヶ月くらい経ったころには１日に 50 ～ 60 人くらいの患者さんに来院して頂けるようになりました。

佐藤　今でも鍼灸やカイロでは保険が利かないところはたくさんあるはず。そんな中でこちらのような治療院の存在は非常にありがたいですね。たくさんの患者さんが来られるのも頷けます。では、それ以外の魅力の部分と言いますと？

島村　治療院は他にもたくさんありますが、多くの院は鍼灸なら鍼灸だけ、整体なら整体だけと分野が決まっています。でも当院では鍼灸と整体、カイロ、柔道整復、それに温熱療法からマシントレーニングまで、いろいろな治療法を用意しています。ですから来院された患者さんに対して、どの治療法が一番ふさわしいか考えることができるんです。たとえば整体院では、どんな症状でも「どうやって整体で治すか」を考えますが、こちらではたとえば「筋力が弱っているから、マシントレーニングで筋肉を鍛えてその後に温熱療法と整体を」といったことが可能な訳です。

佐藤　あらゆる治療法を複合できるのですね。ボクシングジムのメディカルトレーナーも務めておられるとか。

島村　ええ。私は昔から武道が好きでして、空手・柔道・居合い・抜刀道・柔術などさまざまなものに挑戦してきました。それで 29 歳のときにボクシングを習おうと思ってジムに行ったのが直接のきっかけですね。最初こそ自分の練習をしていたのですが、選手たちが怪我をして痛がっているのを無視できるわけもなく…。それに職業柄どこに行くにも鞄に治療道具を入れていましたしね。それからはずっと自分の練習より治療がメインになってしまいました（笑）。でもその中で、選手たちをはじめさまざまな人と繋がりができたり、世界戦の裏側の苦労がよく分かったりと、普通に治療院で働くだけではできないこともいろいろと経験できて良かったと思っています。

佐藤　トレーナーをするうちに、さまざまな人と触れあえたと。

島村　ええ。ボクシングですから、選手たちにも気の荒い子がたくさんいるわけです。でもジムで練習をしているうちに人間が変わってきて、素直に礼儀正しくなってくる。そうすると心の触れあいもできてきて、話していくうちに選手たちがかわいくなってくるわけです。

佐藤　それでは最後に今後の展望を。

島村　まずジムのメディカルトレーナーとしては、診ている選手が最近世界チャンピオンになりそこねたところなので、ぜひチャンピオンを目指してもう一度頑張ってもらいたいと思っています。私もそのためのサポートを行い、より良いジム作りに貢献していきたいですね。そして治療院に関しては、現在でもずいぶんと私の理想に近づきましたが、年々新しい治療法や検査法が生まれていますので、そうしたものもいち早く取り入れ、どのような患者さんが来ても、その人の希望に沿えられるよう、しっかりとした治療体制を整えていきたいと思っています。

（2005 年 8 月取材）

同じ治療を受けるにしても、保険が使えるのと使えないのとでは、金銭的な負担が大きく変わってきます。そういった意味で、全ての治療を保険で受けられる『島村針灸整骨院』の存在は非常に大きなものであると言えますね。それに、１つの治療院で鍼灸・整体・カイロから温熱療法まで多種多様な治療を受けられるところも魅力の１つ。院長には今後とも地域の健康の担い手として、またジムのメディカルトレーナーとしてさまざまな場面で頑張って頂きたいと思います。

＊こちらの記事は【http://www.kokusaig.co.jp/0511/h_shimamura.html】でもご覧になれます。